

この取扱説明書はいつでも必要な時にご覧いただけるように大切に保管してください。

■はじめに

この度は当社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。お客様の安全と当製品を末永くご利用頂く為、ご使用前にこの取扱説明書を必ずご覧になり、よくご理解頂いた上正しく使用下さい。

SAFETY INFORMATION

この取扱説明書のマークについて

- 警告** この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が生じる事が想定される内容を示しています。
- 注意** この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物質的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
- このマークは、してはいけないことを表しています。
- このマークは、気をつける必要があることを表しています。

警告

- 改造はしないで下さい。修理技術者以外の人は、分解したり修理しないで下さい。火災・感電・けがの原因となります。
- お手入れの際は必ず電源プラグをダクトレールから抜いて下さい。また、濡れた手で抜き差ししないで下さい。感電やけがをすることがあります。
- ファンが回転している間は、羽根に絶対に触れないで下さい。怪我の恐れがあります。
- 水につけたり、水をかけたりしないで下さい。ショート・感電のおそれがあります。
- 燃焼機器の燃焼部に風が直接当たるところで使わないで下さい。不完全燃焼したり、炎が消えたりして、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。
- 交流 100V 以外では使用しないで下さい。火災・感電の原因となります。

注意

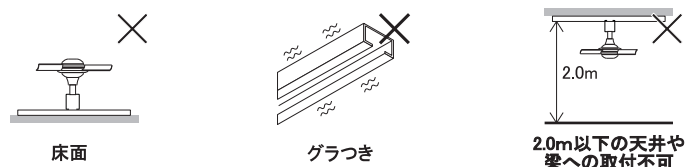
- 器具を取付ける天井の強度を確認し、重量に耐える場所に確実に行って下さい。強度が不足している場合は補強工事をしてから取り付けて下さい。
- 器具に注意シールが貼付されている場合はその指示に従って下さい。
- 本体の中や可動部へ指などを入れないで下さい。けがをすることがあります。
- 本体にぶら下がったり、無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えないで下さい。落下によりけがをすることがあります。
- 長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをダクトレールから抜いて下さい。絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。
- 器具から煙が出たり変な臭いがしたとき、または、本体に異常な振動が発生した場合は、速やかに電源を切って販売店もしくは弊社までご相談下さい。
- ご使用后、廃棄される場合は清掃回収者への安全面に充分配慮して処理して頂きますようお願い致します。

＜お手入れ方法＞

- 必ず電源を切ってから行って下さい。
- 安全に使用して頂くために、約 6 ヶ月ごとに清掃・点検を行い、接合部のゆるみ及び器具に損傷がないか確認してください。異常がありましたら使用せずに販売店、電気店にご相談下さい。
- 器具が汚れた場合は柔らかい布か中性洗剤を含ませた柔らかい布を絞ってから拭き取って下さい。
- シンナーやベンジン等の揮発性のもので拭いたり殺虫剤をかけたりにしないで下さい。
- 器具を丸ごと水洗いしないで下さい。感電、火災、サビの原因になります。

●天井の配線器具を確認してください。

この器具はダクトレール専用です。下記のような場合は火災や落下の恐れがありますので、取り付けることができません。ダクトレールが天井に確実に取り付けられていることを確かめください。



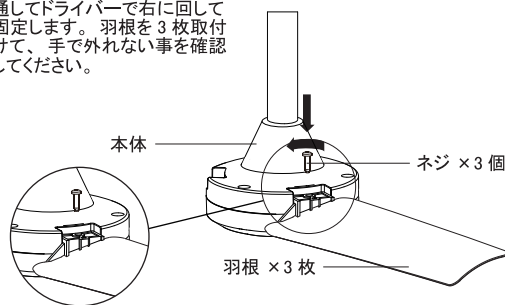
取扱上のご注意

- 2.0m 以下の天井や梁への取付は行わないで下さい。接触による怪我の原因になります。
- ファンの羽根は必ず 3 枚取付けて運転してください。回転が不安定となり、落下や怪我の原因となります。
- 万一羽根を破損した場合は必ず 3 枚とも交換して下さい。破損した羽根だけを交換しますと、振動の原因になります。
- 羽根を回転させるためモーターを使用しておりますので、若干の音は発生しますが異常ではありません。ご使用中に異常振動や異常音が発生したら直ちに使用を中止し、販売店へご相談ください。
- 調光器のある回路では使用しないでください。

■組み立て方

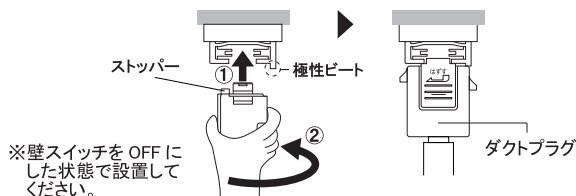
1.シーリングファン本体に羽根を取付けます。

- ・本体に羽根を置いて、ネジを通してドライバーで右に回して固定します。羽根を 3 枚取付けて、手で外れない事を確認してください。



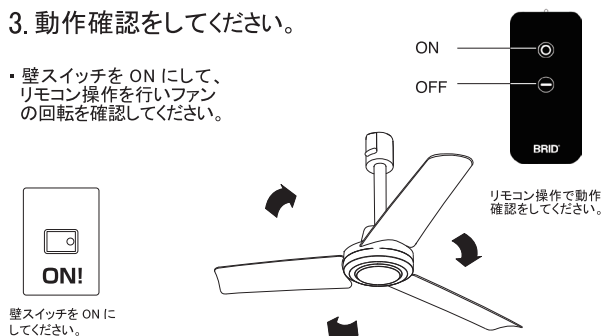
2.ダクトプラグをダクトレールに取付けます。

- ① ダクトプラグのストッパーを、ダクトレールの極性ビート（突起）と反対側に合わせて押し込みます。
- ② 右へ 90 度回して取り付けてください。この時のストッパーで確実に止まっている事を確認してください。



3.動作確認をしてください。

- ・壁スイッチを ON にして、リモコン操作を行いファンの回転を確認してください。

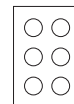


■ガタつき防止シートについて

※製造番号:HTLB (DR) 240005のみ付属

●ダクトレールファン作動後、カタカタ音が気になったら…

ガタつき防止シート



ダクトレールとダクトプラグの間にわずかな隙間が生じ、ファンの回転によってぶつかりあいカタカタ音が発生している可能性があります。付属のガタつき防止シートを貼って、隙間をうめることで改善できます。

- 1.ダクトレールファンをダクトレールから取り外してください。
- 2.ガタつき防止シートを所定の位置に貼って下さい。

